「平成 28 年 (2016 年) 熊本地震」

7月2日00時58分に、熊本県阿蘇地方の深さ11kmでM4.5の地震(最大震度5弱)が発生した。 この地震の発震機構は、北西-南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

熊本県熊本地方(領域a3)及び阿蘇地方(領域a2)における「平成 28 年(2016 年)熊本地震」 の一連の地震活動は、全体として引き続き減衰しつつも継続している。大分県中部(領域 a 1)の 活動は低下した。

7月1日から7月31日までに震度1以上を観測した地震は17回(最大震度5弱:1回、最大震 度3:1回、最大震度2:4回、最大震度1:11回)発生した。

今回の一連の地震活動により、死者 239人、負傷者 2,780人、住家全壊 8,671 棟などの被害が生 じた(2017年7月14日現在、総務省消防庁による)。

(2016年4月14日21時~2017年7月31日、深さ0~20km、M≥2.0) 2017年7月の地震を濃く表示 50km N=7092 2016年4月16日 2016年4月16日 03時03分 7km M5.9 a 01時25分 12km M5.7 CMT 2016年4月16日 01時25分 12km M7.3 別府一万年山断層帯 CMT 今回の地震 33° N 2017年7月2日 11km M4.5 a 布田川断層帯 М 2016年4月14日 В 7.0 a 11km M6.5 CMT 6.0 0 5.0 2016年4月15日 7km M6.4 4.0 日奈久断層帯 32° N 3.0 2.0 130° E 131° E 132° E

震央分布図

図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

M6.0 以上の地震と各領域で最大規模の地震、7月に最大震度4以上を観測した地震に 吹き出しをつけている。

※1 M7.3の地震の発生直後に発生したものであり、Mの値は参考値。

